

鹿屋体育大学の学生支援事業

NO	支援事業	事業概要	対象学生2	支援区分2	支援形態	備考
1	重点プロジェクト事業経費: 戦略的教育経費[体育・スポーツ教育強化プログラム(SHEEP) ※SHEEP:Sports and Health Education Enhancement Program] (体育・スポーツ教育強化プログラム)	スポーツ等の国内・国際的に優れた体育人やスポーツとDX技術に精通した人材(スポーツDX人材)を養成するために、学部入学から大学院修士課程までの6年間を通じた教育プログラムである「体育・スポーツ教育強化プログラム(SHEEP:Sports and Health Education Enhancement Program)を実施するもの。	■学部学生 □修士学生 □博士学生	■教育 ■研究 □国際 □その他	■給付型 ■公募型	2年生以上はR5.6.30時点で10名が参加。学部1年生は7月に面接を経て3名が追加参加。参加学生の研究費、TOEIC IP受験料、Udemy法人向け学び放題プラン利用料支援。
2	重点プロジェクト事業経費: グローバル(海外短期研修) (海外短期研修支援)	グローバル化をけん引する人材を育成するために、国際人の資質として不可欠な要素である異文化理解とコミュニケーション能力の向上を目指し、ホームステイや短期インターンシップを組み込んだ海外短期研修を実施し、参加に係る経費を支援するもの。	■学部学生 □修士学生 □博士学生	■教育 □研究 ■国際 □その他	□給付型 ■公募型	人数配分及び配分単価は未定。
3	重点プロジェクト事業経費: 博士課程学生研究支援経費	博士課程学生の研究力向上のために研究費を支援するもの。	□学部学生 □修士学生 ■博士学生	■教育 □研究 □国際 □その他	■給付型 □公募型	年度の当初配分において、博士課程在籍学生39名のうち、休学者(6名)及び長期履修学生で3年間支援実績のある学生(5名)を除く、28名に配分。
4	FD経費 (ブレFDによる研修会)	博士後期課程学生等に対して学識を教授するために必要な能力を培うための機会の設定又は当該機会に関する情報提供を目的とするもの。	□学部学生 ■修士学生 ■博士学生	■教育 □研究 □国際 □その他	□給付型 ■公募型	ブレFDとして、R5.9.2~4に開催の大学体育指導者全国研修会への参加を大学院生へ募集し、博士後期課程学生1名が参加した。
5	重点プロジェクト事業経費: グローバル化推進支援経費 (グローバル化推進支援)	国際的な場で、大学院生が研究成果を発表する機会等を拡大・促進し、多様な価値観をはじめ、論理的思考力や批判的思考力を養い、国際通用性のある人材を育成することを目的とし、大学院生の国際学会発表における旅費を支援するもの。	□学部学生 □修士学生 ■博士学生	■教育 □研究 ■国際 □その他	□給付型 ■公募型	人数配分及び配分単価は未定。
6	重点プロジェクト事業経費: 学生挑戦プロジェクト海外挑戦の支援 (学生挑戦プロジェクト(海外))	個人では実現が困難な大きな夢が盛り込まれた企画、キャンパスライフを充実・活性化させる企画、地域とのつながりが深まる企画を学生から募集し、その支援を行うことにより、学生の自主性、企画力、創造性を養うことを目的とするもの。	■学部学生 ■修士学生 ■博士学生	■教育 □研究 □国際 □その他	□給付型 ■公募型	R5年度は国内挑戦分(競技力向上)で学部生1名、海外挑戦分で学部生1名を採用。
7	学生支援費: 学生挑戦プロジェクト (学生挑戦プロジェクト(国内))	個人では実現が困難な大きな夢が盛り込まれた企画、キャンパスライフを充実・活性化させる企画、地域とのつながりが深まる企画を学生から募集し、その支援を行うことにより、学生の自主性、企画力、創造性を養うことを目的とするもの。	■学部学生 ■修士学生 ■博士学生	■教育 □研究 □国際 □その他	□給付型 ■公募型	R5年度は学部生で3名を採用(国内)。
8	重点プロジェクト事業経費: 競技力向上充実促進支援経費 (競技力向上の支援)	各課外活動団体及び学生個人の競技力向上を図るため、支援を行うもの。 主な支援:トレーニング等で使用する物品の購入、大会や合宿等の遠征等に係る旅費や車両運搬費等	■学部学生 ■修士学生 ■博士学生	■教育 □研究 □国際 □その他	■給付型 □公募型	課外活動団体22団体(R5年度)に対して、前年度競技成績などを基に配分。 主な支援:トレーニング等で使用する物品の購入、大会や合宿等の遠征に係る旅費や車両運搬費等を支援。
9	重点プロジェクト事業経費: 国際競技特別強化支援経費 (国際競技の特別強化支援)	国際大会に出場し活躍することが期待される学生を特別強化指定選手に指定し、当該学生が所属する課外活動団体に対して支援を行いさらなるトップアスリートの育成・輩出を図るもの。 主な支援:トレーニング等で使用する物品の購入、大会や合宿等の遠征等に係る旅費や車両運搬費等	■学部学生 ■修士学生 ■博士学生	■教育 □研究 □国際 □その他	■給付型 □公募型	強化指定選手の所属課外活動団体に対し配分。 主な支援:トレーニング等で使用する物品の購入、大会や合宿等の遠征に係る旅費や車両運搬費等を支援。
10	外国人留学生課外指導(チューター)制度	本学学生の国際力と相互の異文化理解の向上を図るため、教育・研究についてチューターとして外国人留学生へ個別の課外指導を行い、外国人留学生の学習・研究効果の向上につなげるもの。	■学部学生 ■修士学生 ■博士学生	■教育 □研究 ■国際 □その他		
11	重点プロジェクト事業経費: 修学支援経費 (授業料等特別免除)	本学独自の学生支援の制度として、学生の勉学意欲の向上、優秀な人材の輩出などを図ることを目的とし、学業成績優秀者及び競技成績優秀者に対する入学科特別免除制度及び授業料特別免除制度と、家計急変により修学継続が困難な学生に対する特別奨学金給付制度を実施するもの。	■学部学生 ■修士学生 ■博士学生	□教育 □研究 □国際 ■その他	■給付型 ■公募型	【学部生】 「高等教育の修学支援新制度」の申し込み資格を満たしておらず、家計が苦しく学業優秀な学部学生に対して、半期授業料の全額または半額免除の支援。 【修士課程・博士課程】 家計が苦しく学業優秀な修士課程学生に対して、入学科の全額または半額免除支援。 また、家計が苦しく学業優秀な修士課程学生に対して、半期授業料の全額または半額免除の支援。
12	学生スポーツボランティア制度	地域の子どもの体力低下、運動部離れ、スポーツ指導者の不足、さらに中・高齢者の運動不足の解消や健康づくりのために、鹿屋市とその関連団体である総合型地域スポーツクラブと連携し、地域の学校やスポーツ団体等においてスポーツ指導(指導補助)を行うもの。	■学部学生 ■修士学生 ■博士学生	■教育 □研究 □国際 □その他	□給付型 ■公募型	R5.10.10現在、42名登録し活躍中。
13	NIFS学生広報スタッフ	本学の広報活動のさらなる活性化をめざし、学生自らが広報の企画・立案及び実施を行うことにより、自らのキャリアアップにつなげるもの。	■学部学生 ■修士学生 ■博士学生	■教育 □研究 □国際 □その他	□給付型 ■公募型	R5.10.1現在、6名(学部5名、修士1名)が活躍中。
14	Blue Winds学生マネジメントスタッフ	地域社会に貢献できる人材を育成するため、鹿屋体育大学と鹿屋市のスポーツ連携事業「Blue Winds」事業のイベントの企画・立案及び実施を行うもの。	■学部学生 ■修士学生 ■博士学生	■教育 □研究 □国際 □その他	□給付型 ■公募型	R5.10.10現在、13名(学部12名・博士1名)の応募あり。うち9名(学部8名・博士1名)が事前研修を受講し、スタッフとして活動中。
15	学生宿舍の貸与	学生に良好な勉学と生活の環境を提供し、自律的な生活体験を通じて人間形成の発展を助長することを目的として、宿舍生活の支障の有無、自宅から通学が困難なこと、家庭状況及び経済状況等に宿舍を有料で貸与するもの。	■学部学生 ■修士学生 ■博士学生	□教育 □研究 □国際 ■その他	□給付型 ■公募型	定員350人。10月1日現在、330人が居住。 毎年新入生と在籍生で定員を割り振り、希望者を募って選考。